

令和2年9月18日

高田高等女学校・奈良県立高田高等学校
創立百周年記念事業実行委員会 各専門委員会 委員各位

奈良県立高田高等女学校・高田高等学校
創立百周年記念事業実行委員会
実行委員長 中尾勝二

創立百周年記念事業実行委員会第6回企画委員会の協議内容について(報告)

時下、益々御清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育の充実発展に多大の御支援と御尽力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

高田高等学校では、来る2021年(令和3年)に目出度く創立百周年を迎えるにあたり創立百周年記念事業実行委員会を組織し、各専門委員会で協議し、各方面で諸事業の具体化を進めているところです。

さて、令和2年9月6日(日)に開催しました第6回企画委員会におきましては、各専門委員会における取組内容やその進捗状況について、互いに確認し合うとともに、各種の創立百周年記念事業ごとに、今後の具体的な方向性について検討をいたしました。

各専門委員会委員長より提案、企画委員会の出席者によって審議の上決定されました内容を、下記のとおり、実行委員各位に報告させていただきますので、ご確認くださいますようお願い申し上げます。

なお、詳細につきましては、高田高校HPの100周年記念事業実行委員会コーナーに議事録を掲載いたしておりますので、ご覧いただきますようお願いいたします。

また、このことについて、ご質問等がございましたら、

実行委員会事務局(高田高等学校): 0745-22-0123 までお問い合わせ願います。

記

1 はじめに

- (1) 開会挨拶 中尾実行委員長、西上校長
- (2) 出席委員紹介(実行委員会名簿に基づき)

2 議事

(1) 経過報告

次のことについて、中尾委員長より資料に基づき報告がなされた。

- ① 第5回企画委員会(令和2年2月23日開催)の内容の確認について
(資料「100周年へのスケジュール」)により、これまでの経過と今後の予定について
- ② 募金活動の現状と今後の取組について
 - ・本年8月31日現在の寄付金集計をもとに現状の説明がなされた。
 - ・令和3年3月の卒業式・合格者説明会において保護者へ協力を依頼する。
 - ・8月末現在の募金額による各事業別の記念事業予算案が説明された。

(2) 各専門委員会からの報告・提案及び協議・決定事項(各委員長から説明)

① 総務委員会

- ・データ化されたマスコットキャラクター(たかぴー、ここぴー)の活用を行う。(記念品、配布物等)
- ・2枚目のポスターが完成、校内だけでなく、近隣の駅や店舗等に貼り出し、広報していく。
- ・記念品の試作(校訓入りの陶器)が示され、表面には校章等は入れず、裏面に日付・校名を記入する。製作は陶芸家【上田順康(高29回卒)近大芸術学科教授】に依頼するが、製作個数や配付先については今後検討しながら進めていく。携帯やスマホの置台としての機能を付加する。

② 記念誌編纂委員会

- ・コロナ感染症の関係で執筆作業が当初の計画から遅れているが、12月末に原稿案を作成する。
 - ・「(仮称)高田高校百年物語」の編纂について、内容に関する九つの柱立てに変更する。
 - ・サイズは新書版、約200ページ。令和2年中には業者を選定する必要がある。(部数、配布先)
 - ・挿絵、イラストについては本校文芸部・美術部に願います。井岡氏よりイラスト案の提示予定。
 - ・「100周年記念誌」については章立てができ、執筆依頼の準備をしている。
- また、掲載するスナップ写真についても現在、選定中で、貴重な写真があれば提供をお願いします。

③ 行事・式典委員会

- ・本校体育館の許容人数が全校生徒でほぼ満杯となり来場者向けに余裕が少ないことや校舎耐震工事が当該年度も行われ進捗により大きな影響が懸念されることなどから、榎原文化会館(約1300名収容)での実施とする。(式典前日及び当日は予約済み)
- ・式典当日の講演の講師についてはスポーツ選手(当年はオリンピック・パラリンピックイヤーとなることから)で探し始めている。(元オリンピック選手1名予約済み)
- ・式典内容は、今後のコロナ感染症の状況を踏まえながら、具体案を策定していく。
- ・祝賀会(約250名)は13:30開始予定、場所は「THE KASHIHARA」で実施する。
- ・祝賀会の持ち方、料理等の詳細についてはこれから協議するが、昨今の状況を加味して進める。

④ 記念事業委員会

- ・同窓会館改修に関して、募金状況を勘案しながら、耐震化を最優先として食堂の改修を中心に改修内容を策定していく。
- ・改修の設計・管理・施工は、佐々岡弘昭氏(高33回卒)に委託し、事業を進める。
- ・佐々岡氏より、改修についてのコンセプト(屋根・外壁・サッシ等の外観等の改修も含む)を説明。
- ・改修経費は、特定募金とPTA積立金が充当されるが、9月末の特定募金額を基にして予算化し、改修事業を進めていく(令和3年1月頃開始予定)。

⑤ 募金委員会

- ・本年8月31日現在、特定募金が32,096,000円、一般募金が6,332,888円(共に目標額の約6割)という状況にある。特定募金については、大阪国税局への延長手続きが完了し、令和3年5月末まで延長する。尚、一般募金は令和3年10月末迄である。
- ・今後も広報活動や学年同窓会の活用し、協力をお願いします。また、関係諸機関をまわり、地道な努力を続けていく。クラウドファンディングの活用も検討中である。

(3) その他

- ・33会から、生徒の学校生活の様子の映像化したいとの要望があり、撮影については感染防止等に配慮し、(8月より素材撮り進行中)詳細は今後相談しながら進めていく
- ・インフルエンサーの活用を検討中である。(本校卒業生のゆりやんレトリィバァさん等)
- ・次回、企画委員会は令和3年2月の予定
- ・各専門委員会の日程(必要に応じて随時行う)